

【災害応急対策関連資料】

資料3-1-1-1 計測震度計設置場所

地区	番号	市町名	設置場所
三 島	12	島本町	島本町消防本部

動 員 報 告 書

平成 年 月 日

総務部 様

課長 印

- 1 配備の区分 配備
- 2 発令の時刻 平成 年 月 日 時 分
- 3 動員者名簿 平成 年 月 日 時現在

所 属	氏 名	配 置 場 所	勤務に服した 時 刻	備 考

(注) 動員発令後、未だ勤務についていない者については所属・氏名のみ記入のこと。

被害状況報告書（概況・中間・確定）兼被害調査別集計表															
月 日 時 分現在															
報告者	班名				氏名										
受信者	班名				氏名	年	月	日	時	分					
災害の種類					災害発生日時										
人的被害	死亡			行方不明			負傷者								
							重傷者				軽傷者				
	人			人			人				人				
住家の被害	全壊		半壊		一部破壊			床上浸水			床下浸水				
	棟	世帯	人	棟	世帯	人	棟	世帯	人	棟	世帯	人	棟	世帯	人
非住家被害	全壊		半壊			その他浸水等									
	棟			棟											
田畑の被害	田畑	流水		埋没			冠水			家畜の被害	牛馬				
		ha		ha			ha				鶏				
		ha		ha			ha				豚その他				
道路の被害		冠水	カ所				m	決壊		カ所				m	
橋梁の被害		破損	カ所						所						
河川の被害		溢水	カ所		漏水	カ所			決壊	カ所					
がけくずれその他															
備考															

被害調査票									
調査区域 整理番号									
住所					家族構成		人		
世帯主氏名					内 小学生		人		
					中学生		人		
人的被害	死亡者		行方不明者		負傷者				
					重傷		軽傷		
	氏名		氏名		氏名		氏名		
住家の被害	被害の程度	全壊	半壊	一部破損	床上浸水		床下浸水		
		全焼	半焼		床上		地上		
	流失	%	部分	cm		cm			
建物の形態		1戸建・2戸1以上の長屋・共同住宅							
建物の種類		1. 会社・工場 2. 倉庫 3. 店舗 4. その他							
田畑の被害	田畑	流水		埋没		冠水		家畜の被害	
		ha		ha		ha		牛馬	
		ha		ha		ha		鶏	
住民の声、その他の事項									
					調査日時		年 月 日 時 分		
					調査員所属		課 氏名 印		
							課 氏名 印		

資料3-1-2-4 被害状況等報告様式

第1号様式 災害確定報告

都道府県				区分		被害		
災害名 確定年月日		月 日 時確定		そ の 他	田	流失・埋没 冠 水	ha	
					畑	流失・埋没 冠 水	ha	
報告者名					文教施設	箇所		
区分		被害			病院	箇所		
人的被害	死者	人			道路	箇所		
	行方不明者	人			橋りょう	箇所		
	負傷者	重傷	人		河川	箇所		
		軽傷	人		港湾	箇所		
住家被害	全壊		棟		り	砂防	箇所	
			世帯			清掃施設	箇所	
			人	崖くずれ		箇所		
	半壊		棟	鉄道不通		箇所		
			世帯	被害船舶		隻		
			人	水道		戸		
	一部破損		棟	電話		回線		
			世帯	電気		戸		
			人	ガス		戸		
	床上浸水		棟	ブロック塀等		箇所		
		世帯						
		人						
床下浸水		棟	り 災 世 帯 数	世帯				
		世帯	り 災 者 数	人				
		人	火 災 発 生	建 物 件				
非住家		公共建物	火 災 発 生	危 険 物 件				
		その他		そ の 他 件				

区分		被害		都災本 道害部	名称		
公立文教施設		千円		府対 県策	設置	月 日 時	
農林水産業施設		千円			解散	月 日 時	
公共土木施設		千円		災部村 害設名			
その他の公共施設		千円		対置 策市 本町	計 団体		
小計		千円		災適名 害用 救市 助町 法村	計 団体		
公共施設被害市町村数		団体					
そ の 他	農産被害	千円					
	林産被害	千円					
	畜産被害	千円					
	水産被害	千円					
	商工被害	千円					
その他		千円		消防職員出動延人数 人			
被害総額		千円		消防団員出動延人数 人			
備 考	災害発生場所 災害発生年月日 災害の概況						
	消防機関の活動状況						
	その他（避難の勧告・指示の状況）						

第4号様式（その1）
（被害状況即報）

都道府県		災害名		区分		被害	
災害名 報告番号	第 報			田	流失・埋没	ha	
	(月 日 時現在)				冠 水	ha	
報告者名				畑	流失・埋没	ha	
					冠 水	ha	
人的被害	死者		人	文教施設	箇所		
	行方不明者		人		病院	箇所	
被害	負傷者	重傷	人	道		箇所	
		軽傷	人		橋りょう	箇所	
住家被害	全壊		棟	その他		河川	箇所
	半壊		棟		港湾		箇所
	一部破損		棟			砂防	箇所
	床上浸水		棟		清掃施設		箇所
	床上浸水		棟			崖くずれ	箇所
	床上浸水		棟		鉄道不通		箇所
	床上浸水		棟			被害船舶	隻
	床上浸水		棟		水道		戸
	床上浸水		棟			電	回線
	床上浸水		棟		電		気戸
	床上浸水		棟			ガス	戸
	床上浸水		棟		ブロック塀等		箇所
非住家	公共建物		棟	火災発生		り 災世帯数	
	その他		棟		り 災者数		人
				火災発生	建物		件
					危険物		件
				その他		件	

区分		被害		災害の 対策 本状 部況	都道府県		
公立文教施設		千円				市町村	
農林水産業施設		千円		災害適名			
公共土木施設		千円			害用 救市 助町 法村		
その他の公共施設		千円		計		団体	
小計		千円			消防職員出動延人数	人	
公共施設被害市町村数		団体		消防団員出動延人数		人	
その他	農業被害	千円					
	林業被害	千円					
その他	畜産被害	千円					
	水産被害	千円					
その他	商工被害	千円					
	その他	千円					
被害総額		千円					
備考	災害発生場所						
	災害発生年月日						
	災害の種類概況						
	応急対策の状況						
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 消防、水防、救急・消防等消防機関の活動状況 ・ 避難の勧告・指示の状況 ・ 避難所の設置状況 ・ 他の地方公共団体への応援要請、応援活動の状況 ・ 自衛隊の派遣要請、出動状況 						

※被害額は省略することができるものとする。

第4号様式（その1）

（災害概況即報）

消防庁受信者氏名 _____

報告日時	年 月 日 時 分
都道府県	
市町村 (消防本部名)	
報告者名	

災害名 (第 報)

災害の概況	発生場所					発生日時	年 月 日 時 分			
被害の状況	死傷者	死者	人	不明	人	住家	全壊	棟	一部破損	棟
		負傷者	人	計	人		半壊	棟	床上浸水	棟
応急対策の状況	災害対策本部等の設置状況	(都道府県)				(市町村)				

(注) 第一報については、原則として、覚知後30分以内で可能な限り早く、分かる範囲で記載して報告すること。（確認がとれていない事項については、確認がとれていない旨（「未確認」等）を記入して報告すれば足りること。）

災 害 報 告					
都道府県名：(〇〇県)			第 報 (月 日 時現在)		
ふりがな 場 所	郡 市 町 村 大字	ふりがな 区 域 名			
発 生 日 時			異常気象名		
原 因	連 続 雨 量	mm	月 日 時～	月 日 時	(観測所)
	日 雨 量	mm	月 日 時～	月 日 時	
	最大時間雨量	mm	日 時～	日 時	
	その他の概況				
斜面の種類	自然斜面 人工斜面 H= m H= m	概況平面図		断 面 図	
拡大の見込	有 無				
保 全 対 象 人 家 戸 数	戸				
崩壊の状況	高さ	m	巾	m	
	面積	m ³	勾配	度	
	崩壊又は流出土砂量 m ³				
	そ の 他				
被害の状況	死者・負傷者等	死者	名	行方不明者	名 負傷者 名
	住 宅 被 害	全壊	戸	半壊	戸 一部破損 戸
	公共的建物被害				
	その他の建物被害				
	そ の 他 の 状 況				
応 急 対 策					
適用法律の 施 行 状 況	法 令 等	有無	法 令 等	有無	
	急傾斜地法適用区域		急傾斜地崩壊危険実態調査箇所	地帯番号	
				箇所番号	
	建築基準法による災害危険区域		宅地造成工事規制区域		
	地すべり防止区域(建・林・農)		都市計画法に基づく開発許可制度の適用区域		
	砂防指定地		旧住宅地造成事業に関する法律の適用区域		
	保 安 林		宅造基準条例の適用区域		
災害対策基本法防災計画区域		そ の 他			
備 考					
受 送 信	月 日 時	送信者名		受信者氏名	

資料3-1-2-6 土石流、土砂流用災害報告様式

都道府県名
溪流名

河川名	(水系級数：1級、2級、その他)						第1報 (月日時)	第2報 (月日時)	第3報 (月日時)	備考																			
場所	川水系	川	川																										
発生日時																													
異常気象名																													
気象状況	観測所名																												
	連続雨量	mm	(月日時～月日時)																										
	最大日雨量	mm	(月日時～月日時)																										
	最大時間雨量	mm	(月日時～月日時)																										
	その他の概要	(雨量状況調書又は積雪・融雪状況調書に記入する。)																											
土砂流出状況	土砂の流出形態	(土石流・土砂流)	土石流危険溪流名	()	溪流番号	()																							
	渓流域面積	km ²	調査年	年																									
	氾濫面積	m ²	危険度	A	B	C	その他																						
	流出土砂量	m ³	防 災 計 画 等	危険溪流の地域防災計画(市町村)への記載 (有・無)(平成 年 月記載)																									
堆積粒経(最大)	m	危険溪流の表示板設置 (有・無)(平成 年 月設置)																											
渓床縦断勾配	1/	避難基準雨量の設定 (有・無) 避難雨量 (mm) 時間雨量 (mm/hr)																											
保対象象	面積	農地																											
	人家戸数	戸	公共																										
人員	人	施設																											
応急対策	避難勧告・指示(有・無)																												
	発令日時(月日時分)																												
発令者																													
住民の自主的避難(有・無)																													
(月日時避難)																													
避難人員(世帯、人)																													
応急工事																													
適用法令等	適 用 法 令 等	□ ○ す る つ も け の る □	1 砂防指定地	M T S 年指定	7 宅地造成工事規制区域																								
			2 地すべり防止区域(建・林・農)		8 都市計画法に基づく開発許可制度の適用区域																								
			3 急傾斜地崩壊危険区域	9 国有林・民有林																									
			4 保安林	10 その他 ()																									
			5 河川区域(一級・二級・準用・普通)																										
			6 建築基準法による災害危険区域																										
被 害 状 況		人的被害(人)	死者	人	行方不明	人	負傷者	人	建物被害	全壊・流出	戸	半壊	戸	床上浸水	戸	床下浸水	戸	一部破損	戸	非住家	戸	農地被害	公共土木被害	道 鉄 橋 河 所 の 他	公共土木施設被害は 流失、破損、埋没等の 注釈を加えること。	緊急砂防又は災害関連 緊急砂防要望の有無	有 無 (緊急・災関緊急)	ダム高 (m)	事業費 (千円)
		一般被害額											千円		公共土木施設被害額	千円		概況平面図・土砂の氾濫、堆積、浸水状況等を明示する。 ・避難経路については実際の避難経路と地域防災計画に記載されている経路を 合わせて記入する。 ・既砂防設備、指定地等を明示する。											
		担当者氏名	発信											受信															

災害発生直後の広報文例

地震発生時の放送（震度5弱以上の場合）

- こちらは、島本町役場です。さきほど、大きな地震がありました。住民の皆さん、あわてて外に飛び出さないで下さい。声をかけあって、まず火の始末をしましょう。そして、テレビ・ラジオや町役場からの情報に注意し、落ち着いて行動して下さい。くりかえしお知らせいたします。

災害発生後の注意事項

地震発生直後から30分後位の場合（震度5弱以上の場合）

- こちらは、島本町役場です。ただいま大きな地震がありました。まず火の元を消して下さい。ガスの元栓をしめて下さい。電気器具のスイッチ、ブレーカーも切して下さい。ふろ場に火の気はありませんか。電気がとだえた場合、照明には懐中電灯を使って下さい。照明のスイッチをつけたり消したり繰り返すと、漏れているガスに引火する場合があります。マッチ、ライター、ろうそくはしばらく使わないで下さい。ラジオをつけて、ラジオからの情報を待って下さい。以上、島本町役場です。
- こちらは、島本町役場です。大阪地方の地震はおさまりました。皆さん、落ち着いてまわりを見て下さい。地震で一番こわいのは火事です。消し忘れた火はありませんか。ガスの元栓はしまっていますか。お子さんは無事ですか。ガラスの破片などでケガしないよう、スリッパや靴をはかせて下さい。屋内にいる人は、あわてて外に飛び出さないで下さい。もしガスのおいがしたら、メーターの部分の元栓やガスボンベの元栓をしめて下さい。そして全員家から外へ出て下さい。屋外にいる人は、まわりに何も無いところにとどまり、様子を見て下さい。壊れた建物やビル、高圧線から離れて下さい。ガラスや屋根瓦など落下物に気をつけて下さい。ブロック塀から離れて下さい。火事が起きていたら大声で近所に知らせ、小さいうちに消して下さい。重大な緊急連絡の場合以外は、電話は使わないで下さい。ラジオをつけて、ラジオからの情報を待って下さい。以上、島本町役場です。
- こちらは、島本町役場です。大阪地方の地震はおさまりました。車に乗っている方は、車を左側に寄せて下さい。エンジンを切って、とりあえず様子を見て下さい。道路の中央は、消防車や救急車が通れるように、必ずあけておいて下さい。ラジオをつけて、ラジオからの情報を待って下さい。以上、島本町役場です。くりかえしお知らせいたします。
(3回繰り返すことをもって1セットとして使用すること)

地震発生30分後以降2時間以内の場合（震度5弱以上の場合）

(注) 情報の空白時間帯をつくらないう、30分～1時間おきに防災行政無線（同報系）、広報車等により放送すること。

(注) 項目が多いため、状況に応じ、情報が具体的な表現になるよう心がけるとともに、何回かに分けて必要な事項を取捨選択すること。

● こちらは、島本町役場です。さきほどの地震は「震度〇」と発表されました。余震はまだ続いています。余震は本震ほど強くありません。もうおそれる必要はありません。

ガラスの破片などでケガをしないよう、スリッパや靴をはいて下さい。

住民の皆さん あわてて外に飛び出さないで下さい。

自宅にいる人はそのまま中にいて下さい。

建物のまわりは、ガラスや看板、壁が落ちてくる危険があります。

やむを得ず、外に出るときは、玄関のドアにメモを貼っておき、行き先がわかるようにしておいて下さい。

壊れた建物のそばや狭い路地を通るときは、屋根瓦に注意して、ブロック塀から離れてなるべく道のまん中を歩いて下さい。

たれさがった電線には絶対にふれないで下さい。以上、島本町役場です。

● こちらは、島本町役場です。大阪地方の地震はおさまりました。

皆さん おちついてまわりを見て下さい。地震で一番こわいのは火事です。

消しわすれた火はありませんか。

電話はかかりにくくなっています。

緊急の電話をかけやすくするために、しばらく電話は使わないで下さい。

また地震で受話器がはずれたままになっていませんか。もう一度確かめて下さい。

ラジオをつけて、ラジオからの情報を待って下さい。以上、島本町役場です。

● こちらは、島本町役場です。

さきほどの地震は「震度〇」と発表されました。

余震はまだ続いています。余震は本震ほど強くありません。もうおそれる必要はありません。

自宅にいる人はそのまま中にいて下さい。

水道は使えますか。水はできるだけ確保して下さい。

風呂桶やポリタンク、ビンなどに水をためておいてください。

トイレの水は流さないで下さい。

タンクの中の水は、飲み水や料理のための水に使うことができます。

近所にお年寄りだけの家や大人が留守で子供さんだけの家はありませんか。

身の回りが落ち着いたら、声をかけてあげて下さい。

出所のわからない情報（デマ）には一切耳を貸さない、人に伝えないようお願いいたします。以上、島本町役場です。

● こちらは、島本町役場です。

自主防災組織や自治会の役員やリーダーの方々は、それぞれの役割に従って直ちに行動を開始して下さい。

また、住民の皆さんも、自分たちの町を守るため、役員やリーダーの方々に協力して下さい。以上、島本町役場です。

くりかえしお知らせいたします。・・・・・・・・・・・・・・・・

(3回繰り返すことをもって1セットとして使用すること)

地震発生後2時間～6時間以内の場合（震度5弱以上の場合）

(注) 情報の空白時間帯をつくらぬよう、1～2時間おきに防災行政無線（同報系）、広報車等により放送すること。

(注) 項目が多いため、状況に応じ、情報が具体的な表現になるよう心がけるとともに、何回かに分けて必要な事項を取捨選択すること。

● こちらは、島本町役場です。さきほどの地震は「震度〇」と発表されました。余震はまだ続いています。余震は本震ほど強くありません。もうおそれる必要はありません。

家族全員にケガがないかどうか確かめて下さい。

小さい子供さんがいる家庭はできるだけ一緒にいて、元気づけてあげて下さい。

ガラスの破片などでケガをしないよう、スリッパや靴をはかせて下さい。

たとえ大丈夫そうに見えても小さい子供たちは特に注意して見てあげる必要があります。

● こちらは、島本町役場です。

さきほどの地震は「震度〇」と発表されました。余震はまだ続いています。

余震は本震ほど強くありませんが、まったく危険がないわけではありません。

余震に気をつけて下さい。

近所の人たちを確かめて下さい。

もし助けを必要としていれば、手伝ってあげて下さい。

お年寄りだけの家や大人が留守で子供さんだけの家庭はありませんか。

身の回りが落ち着いたら、声をかけてあげて下さい。

ガスの元栓をしめるようにしてあげて下さい。

電気器具のスイッチ、ブレーカーも切ってあげて下さい。

● こちらは、島本町役場です。

大阪地方の地震はおさまりました。

島本町の震度は「震度〇」と発表されました。

あなたが、しばらくの間、してはならないことのまとめは以下の通りです。

○電話は使わない。

○水はむだにしない。

○見物に出かけない。

○必要もないのに表に出ない。

○照明スイッチをつけたり消したりしない。

○マッチ、ライター、ろうそくは使わない。

○タバコはしばらく、がまんして下さい。

出所のわからない情報（デマ）には一切耳を貸さない、人に伝えないようお願いします。

ラジオをつけて、ラジオからの情報を待って下さい。

自主防災組織や自治会の役員、リーダーの方々は、それぞれの役割に従って直ちに行動を開始して下さい。

また、住民の皆さんも、自分たちの町を守るため、役員やリーダーの方々に協力して下さい。以上、島本町役場です。

くりかえしお知らせいたします。・・・・・・・・・・・・・・・・

（3回繰り返すことをもって1セットとして使用すること）

地震発生後 6 時間以降の場合（震度 5 弱以上の場合）

(注) 情報の空白時間帯をつくらないう、2～3 時間おきに防災行政無線（同報系）、広報車等により放送すること。

(注) 項目が多いため、状況に応じ、情報が具体的な表現になるよう心がけるとともに何回かに分けて必要な事項を取捨選択して放送することが望ましい。

- こちらは、島本町の災害対策本部です。
これまでにわかった被害の状況をお知らせします。
亡くなった方及び重傷の方は〇人です。
そのうちわけは、〇〇地区で〇人、△△地区で△人です。
半壊、又全壊した家屋は〇棟です。
そのうちわけは、〇〇地区で〇棟、△△地区で△棟です。
詳しい情報は、最寄りの避難場所で直接おたずね下さい。
出所のわからない情報（デマ）には一切耳を貸さない、人に伝えないようお願いいたします。 以上、島本町災害対策本部です。
- こちらは、島本町の災害対策本部です。
現在地域内の電気、ガス、水道はすべて供給を停止しています。
しばらくの間自分たちだけでやれるよう、自主防災組織など地域の人たちとともに準備して下さい。
また、小さいお子さんやお年寄りの方、からだの不自由な方がいたら、まず、一声かけて安心させることを心掛けて下さい。
復旧には何日もかかることが予想されます。
詳しい情報は、最寄りの避難場所で直接おたずね下さい。
重大な緊急連絡の場合以外は、電話は使わないで下さい。
出所のわからない情報（デマ）には一切耳を貸さない、人に伝えないようお願いいたします。ラジオをつけて、ラジオからの情報を待って下さい。
- こちらは、島本町の災害対策本部です。
自主防災組織や自治会の役員、リーダーの方々は、それぞれの役割に従って直ちに行動を開始して下さい。
また、住民の皆さんも、自分たちの町を守るため、役員やリーダーの方々に協力して下さい。 以上、島本町災害対策本部です。
くりかえしお知らせいたします。・・・・・・・・・・・・・・・・

（3 回繰り返すことをもって 1 セットとして使用すること）

火災地区住民への避難勧告・指示

● 緊急放送。緊急放送。こちらは、島本町の災害対策本部です。
避難の用意をして下さい。
〇〇地区の火災は、△△地区へ燃え広がっています。
(〇〇地区の火災は、△△地区へ燃え広がる危険があります。)
飛び火に注意して下さい。
お年寄りや子供さんなど、安全な△△小学校へ早めに避難させて下さい。
くりかえしお知らせいたします。(・・・・・・・・・・・・・・・・)
以上、島本町災害対策本部です。

● 緊急放送。緊急放送。こちらは、島本町の災害対策本部です。
避難勧告が出ました。
現在〇〇地区の火災が、△△地区へ燃え広がっています。
(〇〇地区の火災は、△△地区へ燃え広がる危険があります。)
〇〇地区の住民の方は、直ちに〇〇へ(〇〇方面へ)避難して下さい。

【なお、現場に警察官や町職員・消防職員・消防団員などがある場合には、その指示に従って落ち着いて避難して下さい。】

以上、島本町災害対策本部です。
くりかえしお知らせいたします。・・・・・・・・・・・・・・・・

(避難完了が確認されるまで繰り返すこと)

崖くずれ危険地区住民への避難勧告の伝達

● 緊急放送。緊急放送。こちらは、島本町の災害対策本部です。
避難勧告が出ました。
〇〇地区は、崖崩れの危険があります。住民の皆さんは、直ちに避難して下さい。
避難先は、〇〇(小学校、中学校)です。

【なお、現場に警察官や町職員・消防職員・消防団員などがある場合には、その指示に従って落ち着いて避難して下さい。】

以上、島本町災害対策本部です。
くりかえしお知らせいたします。・・・・・・・・・・・・・・・・

(避難完了が確認されるまで繰り返すこと)

水災地区住民への避難勧告の伝達

- 緊急放送。緊急放送。こちらは、島本町の災害対策本部です。
避難の用意をして下さい。
現在、〇〇町付近は、河川の増水のため危険な状態になりつつあります。
お年寄りや子供さんを安全な△△（小学校、中学校、公民館、福祉会館など）へ早めに避難させて下さい。
また、その他の人もいつでも避難できるように準備をして下さい。
火の元を消して下さい。
避難する際の荷物は、背負うなり肩に掛けられる程度の最小限の非常用持出品にとどめ、両手は空けるようにしましょう。
以上、島本町災害対策本部です。

 - 緊急放送。緊急放送。こちらは、島本町の災害対策本部です。
避難勧告が出ました。
〇〇地域一帯は、〇〇川の〇〇付近が決壊し、浸水しています。
（〇〇地域一帯は、〇〇川の〇〇付近が決壊のおそれがあります。）
〇〇地域の住民の方々は、直ちに避難して下さい。
避難先は、〇〇（小学校、中学校）です。

【 なお、現場に警察官や町職員・消防職員・消防団員などがある場合には、その指示に従って落ち着いて避難して下さい。 】

以上、島本町災害対策本部です。
くりかえしお知らせいたします。・・・・・・・・・・・・・・・・
- (避難完了が確認されるまで繰り返すこと)

安心情報の伝達（幼稚園・保育所・学校・事業所等）

- こちらは、島本町の災害対策本部です。
これまでにわかった安心情報をお知らせします。

 - △△地区では、半壊以上の被害はありませんでした。
 - 町立の保育所や幼稚園、小・中学校の児童・生徒及び職員については、現在、全員無事との報告が入っています。
なお、園児や児童・生徒などは、全員、各学校で保護しております。
 - ◇◇学校、◇◇学校では数人のケガ人が出ておりますが、いずれも軽傷で、生命に別状はありません。児童・生徒は、全員、各学校で保護されております。
 - ◇◇幼稚園、◇◇中学校の園児、児童は全員、無事に◇◇へ避難しています。
 - ◇◇小学校、◇◇中学校は、学校への延焼火災が心配されましたが、現在、火災は消えました。児童・生徒は、全員元気で校庭（◇◇）に待機しています。
 - △△株式会社△△工場は、従業員全員の無事が確認されました。
△△パンは、大きな被害もなく、現在応急食料供給のためのパンの製造に全力をあげてくれています。
 - △△ビルは、大きな被害もなく従業員・来訪者とも全員の無事が確認されました。
△△ビル自主防災組織は、周辺地域において自主的な応急復旧活動に協力してくれています。
- 以上、島本町災害対策本部です。
くりかえしお知らせいたします。・・・・・・・・・・・・・・・・

（3回繰り返すことをもって1セットとして使用すること）